

2010年7月9日

## 秋期科目「インターンシップ（日本経済新聞社）」公募について

秋期科目「インターンシップ（日経新聞社）」について公募を開始いたします。参加希望者は下記をよく読み、期限までに必要書類を公共経営研究科事務所まで提出してください。選考のうえ、結果を7月第4週中に公共経営研究科HPにて公示します。

### 1. 参加可能人数

最大2名（選考により参加者を決定します。）

### 2. 参加期間

2010年10月から2010年12月の期間

最大約3ヶ月間（詳細な日程は参加者が決定次第、調整します。必ず3ヶ月間実施するわけではなく、受け入れ先および参加者の都合により、期間を短縮することもあります）  
勤務時間は午前9時から午後5時

### 3. 内容

日本経済新聞社におけるインターンシップ。詳細は参加者が決定次第、同社との調整のうえで決定する。現在予定している内容は下記の通り。

初日	<ul style="list-style-type: none"><li>・オリエンテーション</li><li>・編集局幹部と懇談「新聞社の仕組みと未来（仮題）」についてなど</li><li>・社内見学</li><li>・文化事業局について説明</li></ul>
2日目	<ul style="list-style-type: none"><li>・記者クラブの見学（予定） 東雲工場視察（予定）など</li><li>・整理研修など</li></ul>
3日目	<ul style="list-style-type: none"><li>・写真研修</li><li>・PLES研修</li><li>・若手記者らとの懇談</li></ul>
4日目から約1週間	<ul style="list-style-type: none"><li>・指導員（編集委員）と同行しての取材実習</li></ul>
3週目から8週目	<ul style="list-style-type: none"><li>・内勤部門（記事審査部）で業務体験（アシスタントとしての仕事）</li></ul>
9週目から12週目	<ul style="list-style-type: none"><li>・文化事業局で業務体験</li></ul>

9週目から12週目の文化事業局での業務体験は、参加者の都合により省略可能

#### 4．対象者

将来、新聞記者になること、新聞社で勤務することを望んでいる本研究科学生  
年令、性別、国籍は問いません。

#### 5．申請方法

本インターンシップ参加への志望理由書を書き、公共経営研究科事務所まで提出すること。  
フォーマット自由、字数制限なし。

事務所への持参、メール添付での提出ともに可。メールにて提出の際はメールタイトル  
を「インターンシップ（日本経済新聞社）志望理由書提出の件（氏名）」として  
ください。

#### 6．申請期限

2010年7月17日 午後6時まで

#### 7．その他

本件について、質問などが有る場合は、電話もしくはe-mailにて公共経営研究科まで連  
絡すること。

連絡先：大学院公共経営研究科事務所

電話：03-32-3-6150 e-mail: okumaschool@list.waseda.jp

以上